

Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

2010
平成22年

4.1

目次	
平成22年度 田原市のまちづくり	2
平成22年度 主要事業 「安心」と「安定」の予算編成	4
田原市総合計画(第4期実施計画)	6
市政の話題	8
たはらしティニュース	10
おしらせ	12
イベント	18
連載コーナー	20

春を知らせる
磯の香り!



田原市のまちづくり

3月3日（水）に開会した「田原市議会第1回定例会」の冒頭、鈴木克幸田原市長は、平成22年度の市政運営を明らかにする施政方針の演説を行いました。また、同定例会では、平成22年度予算案も原案どおり可決されましたので、施政方針演説の抜粋と、新年度予算の概要をお知らせします。

《施政方針の抜粋》

田 原市議会平成22年第1回定例会の開会にあたりまして、市政運営の基本方針と主要施策について所信の一端を申し上げ、議会ならびに市民の皆様にご理解とご協力を賜りたいと存じます。

平成21年度は、半世紀ぶりの政権交代によりまして、政策の枠組が大きく様変わりした年となりました。国の新年度予算案では「コンパクトから人へ」を基本に、公共事業主導から、社会保障、環境分野など、国民の生活を重視する予算編成を行い、「子ども手当」や「公立高校無

償化」などの施策を盛り込んでおります。

また、新政権が目指す「地域主権」の実現に關しましては、基礎自治体である市町村重視を打ち出す一方で、権限・財源の地方移管など具体的な内容が見えてまいりませんので、引き続き国の動向に注目しつつ、的確に対応して参りたいと考えております。

経済動向に關しましては、平成20年度下半期から続く深刻な景気低迷から、緩やかな回復基調にあるとはいえ、緩やかな回復基調にあるとはいえ、高い失業率や、円高・デフレなどが収束しておらず、力強い回復軌道に戻るのには、23年度以降

になるものと考えられます。

また、我が国は、人口減少と高齢化が同時に進行する成熟社会の到来という転換期に直面しており、地方自治体の施策も、右肩上がりの成長戦略から、地域資源を最大限に活用した持続可能な行政運営へと転換を図り、人と人が支えあう地域づくりを進めていかねばなりません。

◆持続的・安定的な財政運営の確立

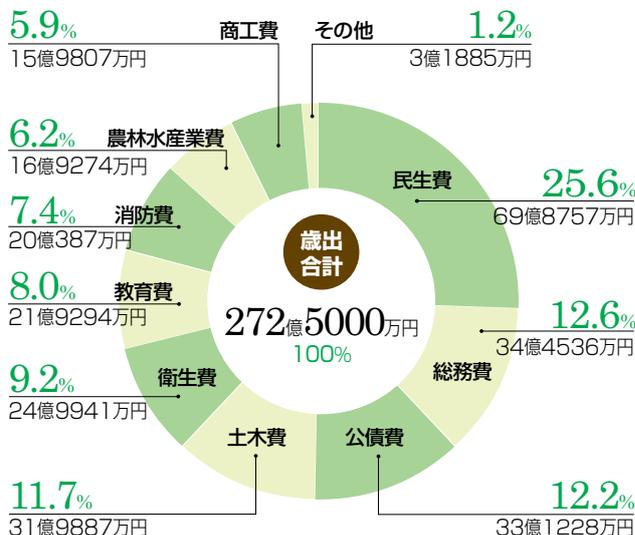
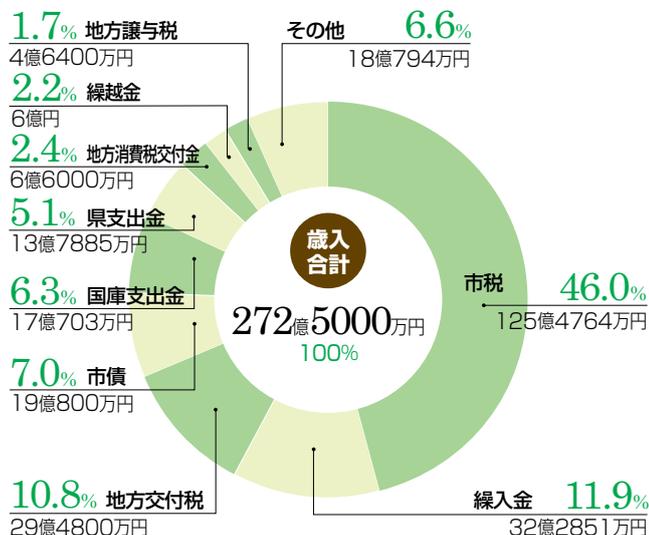
こうした現状認識のもと、市民生活に直結する行政サービス水準を落とすことなく、できる限り拡充し、同時に、将来の発展に向けた取り組みを進めていくためには、健全財政に裏打ちされた、持続的かつ安定した市政運営が不可欠であります。

本市の昨年度予算は、市税還付を含めた実質的な法人市民税が、約104億円も減少する未曾有の事態となりました。このため、全事業をゼロベースで見直し、歳出予算の再編成を行うとともに、23年度までの歳入不足を、財政調整基金で補うことを骨格とする中期財政計画を確立したところです。新年度予算編成におきましては、歳入不足を想定する期間をさらに1年間延長して24年度までとし、健全財政の堅持をより一層確かなものとした。





❖一般会計予算



❖会計別予算

区分	予算額	伸率	
●一般会計	272億5000万円	△ 5.2%	
●特別会計	135億1747万円	1.4%	
内訳	給食センター給食費	3億1002万円	0.3%
	老人保健医療	436万円	△ 33.8%
	国民健康保険	69億49万円	△ 1.8%
	公共下水道事業	13億5934万円	△ 2.8%
	農業集落排水事業	9億7798万円	26.3%
	田原福祉専門学校	1億1618万円	2.8%
	介護保険	32億1577万円	4.2%
	中心市街地商業等活性化事業	2958万円	11.3%
	後期高齢者医療	6億372万円	4.3%
	●水道事業会計	16億8570万円	△ 11.3%
合計	424億5317万円	△ 3.5%	

❖市税の内訳

税目名	予算額	伸率	
●市民税	36億804万円	△ 10.2%	
内訳	個人市民税	33億600万円	△ 7.4%
	法人市民税	3億204万円	△ 32.1%
●固定資産税	79億250万円	15.0%	
内訳	土地	20億8555万円	1.0%
	家屋	24億5179万円	3.2%
	償却資産	33億5765万円	38.9%
	交付金	750万円	△ 27.1%
●軽自動車税	1億4900万円	3.5%	
●市たばこ税	3億5600万円	△ 7.5%	
●鉱産税	10万円	0.0%	
●特別土地保有税	0万円	0.0%	
●都市計画税	5億3200万円	4.3%	
合計	125億4764万円	5.2%	

※グラフおよび表中の予算額は1万円未満が切り捨ててあるため、合計額とは一致しない場合があります。

《予算の概要》

平成22年度の一般会計予算は272億5000万円となりました。

これは、前年度予算の市税還付金約38億円を除く249億5000万円と比べ、23億円(約9%)の増加となっています。また、3月補正予算のうち、国の臨時交付金を活用した1億7000万円余の事業は、すべて本年度の執行となることから、実質的には、前年度比で24億7000万円(約10%)増加という積極的な予算編成となりました。

本年度は、「市民参加と協働の推進・定着」「広域連携による具体的な取り組みの推進」の二つを施策の柱とし、市民協働の一層の推進と、それを支える人づくりや、近隣自治体と連携した広域事業の促進を図ります。一方で、市役所の組織を日々改善するとともに、公共施設の有効活用や管理・運営の合理化など、行財政改革をさらに進めます。

また、市長・副市長・教育長の給料等の10%削減、課長級以上に支給する管理職手当の10%削減を、前年度に引き続き本年度も実施します。

▼財政課 ☎23局3818

平成22年度 主要事業

「安心」と「安定」の予算編成

～時代の潮流をとらえ、新しい波を乗り越えます！～

平成21年度予算では、急激な景気低迷により法人市民税が約94%減少し、それまで拡大していた財政を適正規模に縮小しました。本年度の市税総額は若干増加するものの、経済動向などを踏まえると、大幅な税収回復は見込めない状況です。

引き続き中期的な財政見通しに基づいた健全な財政運営に努め、市民生活に直結する福祉・医療・教育など行政サービスを維持しながらも、「当面取り組むべき課題」と「将来への備え」に配慮した予算編成を行いました。

ここでは、主な事業と予算額をご紹介します。

▶財政課 ☎23局3818

❖当面取り組むべき課題

1 雇用や生活の不安への対応

商 工金融利子補給など、市民の雇用や生活への不安に対応する事業を推進します。

公共事業を活用した地域企業への支援

充 道路管理の充実 1億9818万円
維持管理費用の拡充、地域企業の受注機会創出

緊急雇用創出

充 緊急雇用創出 9160万円
失業者雇用事業の継続

中小企業支援

継 商工金融利子補給 1億1068万円
利子1.5%補助継続など



●道路管理などの公共事業を活用し、地域企業を支援

2 継続して取り組むべき地域課題への対応

子 育て・高齢者支援や地域医療の拡充・災害対応など、市民生活に直結する事業を、行政サービスの質を後退させず、できる限り充実を図ります。

子育て支援・高齢者支援

継 子ども医療費助成 2億4835万円
中学3年生まで医療費無料を継続（所得制限なし）

充 保育の充実 4億3946万円
長時間保育6園（5園から拡充）など

新 子ども手当支給 12億 414万円

新 肺炎球菌ワクチン予防接種補助 1億2210万円
70歳以上を対象



●より子育てしやすいまちに

地域コミュニティなどの振興

新地域コミュニティ活動の推進 1億2037万円
校区まちづくり計画推進奨励金など

新市民協働まちづくり基金積立 5億円
5億円増額し、合計10億円に

地域医療体制の充実

新公的病院運営支援 8390万円
救急医療施設運営補助、産科医負担軽減支援など

新公的病院高度医療機器整備支援 1億円
CT、ガンマカメラ、超音波診断装置など

エコガーデンシティ関連事業

新新エネルギー導入支援 3245万円
太陽光発電、ハイブリッド車購入補助など

新生物多様性確保の推進 126万円
第21回日本ウミガメ会議開催支援など

台風第18号対応

新防災基盤整備 9158万円
防災情報通信施設設置、防災無線子局更新など

新災害復興住宅融資利子補給 40万円
住宅補修借入金利子補給2%

新農業制度資金支援 2615万円
災害支援資金など



●市民と協働し、より良いまちづくりを（写真：行政懇談会）

◆将来への備え

1 まちの活力維持・発展に向けて

まちの活力を維持し、さらに発展させる取り組みを推進します。

企業立地誘導・活動支援

新企業立地誘導・活動支援 1億7663万円
立地企業の固定資産税相当額を3年間補助（15社）

まちの基盤づくり

新田原駅周辺整備 2億2303万円
駅前通り線道路・電線地中化、駅舎移転など

新集落環境の整備 1億270万円
大久保地区宅地開発関連

新農業集落排水施設整備 5億3315万円

農業経営の活性化

新農業経営の活性化 300万円
新技術導入支援（1件から3件に拡充）



●医師確保のため、新規に修学資金等貸与事業を開始

2 安心・安全のために

安心・安全に不可欠である医師確保と災害に備える取り組みを推進します。

医師確保のための修学資金等貸与

新医師確保修学資金等貸与 680万円
学部学生および研修医を対象

災害対策基金の積立

新災害対策基金積立 7億177万円
7億円増額し、合計10億円に

3 参加と協働を担う人材育成

市民の参加と協働による「日本一すみやすいまちづくり」を推進します。

協働のまちづくり

新協働のまちづくり 200万円
提案型まちづくり事業委託、人材育成支援事業補助

30人学級研究推進

新30人学級の研究推進 1380万円
小学校1・2年生、4校5学級

都市公園管理

新都市公園の管理 7623万円
地域による公園管理（里親制度）の導入など

※金額は1万円未満切り捨て

項目記号 **新** = 新規事業 **新** = 拡充事業 **新** = 継続事業

田原市総合計画（第4期実施計画）

※実施計画とは、基本構想・基本計画の方針に沿って各分野の施策を推進するために、向こう3年間（平成22～24年度）で実施する事業内容を整理するものです。

『うるおい』と活力のあるガーデンシティの実現を目指し、総合計画の第4期実施計画を策定しました。

『うるおい』と活力のあるガーデンシティの実現を目指し、総合計画の第4期実施計画を策定しました。

▼政策推進課 ☎23局3507

計画の前提

今回の計画は、「行政改革」「経営資源の状況」など、今後の事業実施に当たり、配慮すべき視点を整理しました。

行政改革

市民が主役となり、積極的に行政運営に参加できる仕組みづくりと、多様な連携を活用した行政サービス提供の推進を目的として、第2次行



政改革大綱（平成22年3月）を策定しました。

今後は改革項目ごとの実行計画に基づき、改革を具体的に推進していきます。

また、事務事業について成果やコストの現状分析・自己評価を行い、事務改善に結び付けていくため、事業評価を引き続き実施します。

経営資源の状況

財政状況は、景気後退に伴う地方税収入の減少などにより、引き続き厳しい状況にあります。

一方、定員適正化計画に基づき職員数は削減されていきますので、合理的な事務執行体制の構築、職員の業務遂行能力の向上が不可欠となっています。

また、本市の公共施設などの保有資産高は、一人当たりで換算すると他の自治体に比べ大きなものになっているため、今後、これらの施設などの維持・更新（建替え）などが大きな負担となることが予測されます。

計画の概要

計画策定の前提となる項目をふまえ、第4期実施計画を次のとおり定めました。

中期財政計画

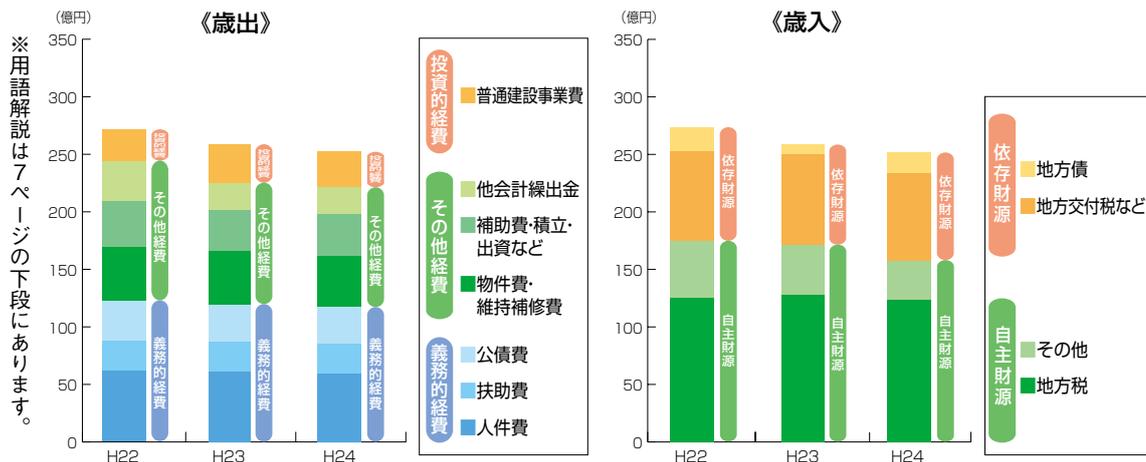
事務事業を選択する際の基礎となる、3か年の一般会計歳入歳出および主要財政指標の見込みです。

《歳入》

地方税は、平成23年度以降、個人・法人市民税は緩やかな回復を期待するものの、平成24年度には臨海企業の償却資産評価額の縮小により、全体では減少する見込みです。また、自主財源全体では、財政調整基金からの繰入金金の縮減もあり、減少を見込んでいます。

《歳出》

義務的経費は、職員数の減少などにより徐々に減少する見込みです。また、投資的経費は30億円規模で推移する見込みです。



◆主要財政指標

財政指標見込	H21	H22	H23	H24
基金残高（財政調整基金）	75 億円	48 億円	31 億円	21 億円
地方債残高（水道・下水道関連の残高を含む）	378 億8700万円	397 億4200万円	383 億9100万円	369 億700万円
経常収支比率	85.0%	87.0%	87.0%	87.0%
公債費比率（単年度）	7.9%	10.2%	9.6%	10.8%
自主財源比率	69.3%	64.7%	67.7%	65.5%
財政力指数（単年度）	1.28	0.90	0.91	0.92

※主要財政指標の用語解説

- 【財政調整基金】 予期せぬ収入減や支出増など、年度間の不均衡調整のための積立金
- 【経常収支比率】 財政の弾力性を示す指標。80%程度が妥当とされている数値が高いほど、投資的事業に回す財源に余裕がない
- 【公債費比率】 財政の弾力性を示す指標。10%を超えないことが望ましいとされている
- 【自主財源比率】 歳入全体に対する、税などの自主財源が占める割合
- 【財政力指数】 財政基盤の強弱を示し、需要に対し収入が多い場合1.0を超える

◆機構体制

行政課題・市民ニーズに即した施策の推進および職員定数の適正化を実現するため、平成21年度に実施した機構改革およびグループ制の定着と改善に努め、組織の業務執行能力の向上を図ります。



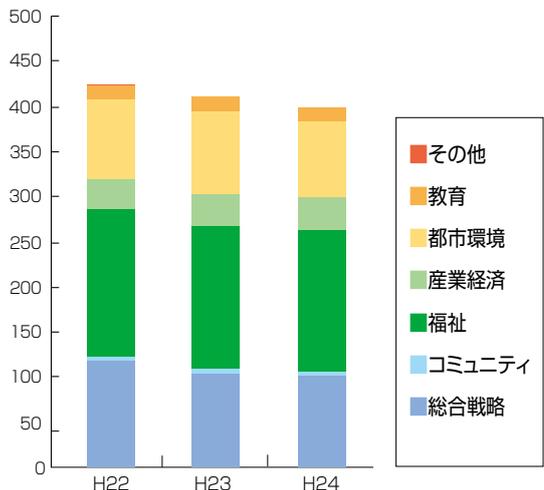
▲泉小学校児童や地域住民が手入れを行う国道沿いの花壇

◆分野別の経費予定額

3か年に実施する事業の施策体系別の予定事業費を示します。金額は、一般会計と特別会計の予定事業費の単純合計です。

施策
総合戦略分野 環境共生 国際化 安心安全 人づくり 参加と協働 都市経営
コミュニティ分野 地域コミュニティ 分野コミュニティ 自主防災 地域防犯 交通安全 男女共同参画
福祉分野 健康づくり 医療 地域福祉 児童福祉 障害者福祉 高齢者福祉 社会保障
産業経済分野 農業 水産業 工業 商業 観光 労働対策 消費対策
都市環境分野 交通基盤 港湾 河川・排水路 海岸 市街地 集落地域 居住環境 上下水道 環境保全 衛生対策 資源循環 自然環境 緑と景観
教育文化分野 学校教育 生涯学習 スポーツ 芸術文化 文化財
その他

《分野別経費の想定》



用語解説

◆義務的経費

- 【人件費】 職員の給与など
- 【扶助費】 生活困窮者や高齢者、児童、心身障害者などの支援施策に要する経費
- 【公債費】 地方債など借入金の元利償還金

◆その他経費

- 【物件費】 旅費、需用費、役務費、備品購入費、委託料など
- 【維持補修費】 公共施設などの維持に要する経費
- 【補助費】 各種団体への補助金、負担金、税還付金など
- 【他会計繰出金】 国民健康保険や介護保険、公共下水道事業特別会計などへの繰出金

◆投資的経費

- 【普通建設事業費】 道路、橋りょう、学校、公園など各種社会資本の新增設事業に要する経費



田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

●田原市の農業

「日本一」の農業を紹介するページです。野菜・花・畜産など特産品の概要や出荷時期を知ることができます

●市政テレビ番組

ケーブルテレビで放送している市政番組「街角ネットたはら」「田原ほっとらいん」の動画がパソコンでご覧いただけます

●携帯サイト

ぐるりんバス時刻表や休日当直医などを確認するのに便利なサイトです。災害発生時に停電となっても、市からのお知らせを確認できます



●新着情報

「募集」や「お知らせ」など内容の種類が一目で分かるようアイコンを追加しました

●フォトニュース

花木の見ごろやイベント情報をピックアップして週1回程度更新します

●ライフイベントナビ

生活の場面ごとに必要な情報を分かりやすく分類しました

●市民の声

広報へのメールや市民提言などにお答えします

市では、アンケート結果やアクセス解析を基に閲覧者の動向を分析し、ホームページ（トップページなど）の機能変更を行いました。また、市の特色である「農業」について紹介するページや、「市民の声」への回答、時節の見どころを紹介する「フォトニュース」など、情報の充実を図りました。

▼広報秘書課 ☎22局0138

1

田原市ホームページ
ぜひご利用ください

Homepage

2

広報アンケート結果
概要のお知らせ

Questionnaire

《アンケートの基礎データ》

調査時期 平成21年8～9月
調査対象 市内在住の満20歳以上
標本数 無作為抽出1000名
回答者数 437名(43・7%)

《考察》

「広報たはら」については、少しでも読んでいる人が89・4%、また、読みやすさも「ふつう」以上の方が96・6%と、広報紙として一定の評価はされているものの、記事の深度や表現などに改善の余地があります。また、全頁カラーについては

59・6%の方から読みやすいという評価をいただきました。

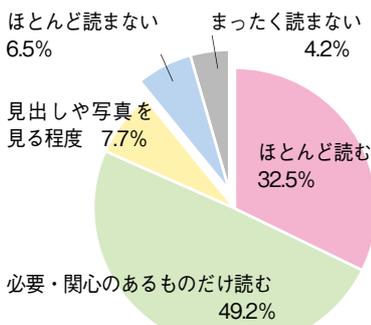
発行回数については、「月1回」が52・5%の一方、「月2回」を含む複数発行も46・0%となりました。これについては、昨年度からの月2

回発行で、これまで別で配布していたチラシを広報紙面に集約するなど、市からの配布文書を約2割削減しています。ご理解をお願いします。

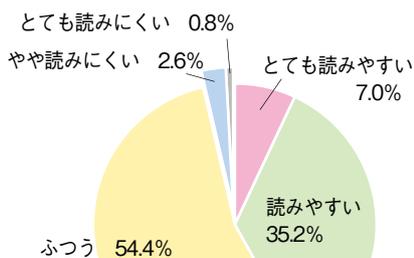
今回のアンケート結果は、今後の広報活動に役立ててまいります。

▼広報秘書課 ☎22局0138

「広報たはら」を読んでいますか？



「広報たはら」は読みやすいですか？



※集計結果は市ホームページに掲載しています。

3

4月1日付

市職員の人事異動

Personnel Changes

4月1日付で、市役所職員の人事異動を行いました。ここでは、課長級以上の人事異動と、新規採用職員および退職者をお知らせします。なお、() 内は前職名です。▼人事課 ☎23局7404

【部長級】

▽健康福祉部長・河邊禎人(人事課長)▽水道部長・金子邦茂(維持管理課長)▽会計管理者・河合紀行(財政課長)▽田原市社会福祉協議会(派遣)・太田健(田原市社会福祉協議会総務課長)

義(下水道課副主幹)▽清掃管理課主幹・杉原雅彦(街づくり推進課副主幹)▽福祉課主幹・伊藤早百合(子育て支援課副主幹)▽子育て支援課主幹・鋤柄俊代(福江保育園長)▽第一保育園長・加藤澄江(子育て支援課主幹)▽農政課主幹・山内佳英(環境衛生課副主幹)▽維持管理課長・小久保郁夫(維持管理課主幹)

社会福祉協議会(派遣)・岡田安弘(田原市社会福祉協議会総務課長補佐)

則▽市民課副主幹・杉田早苗▽清掃管理課副主幹・渡邊美知子▽福祉課主査・古川多恵子▽赤羽根市民センター・中神和子▽清掃管理課・鈴木明男▽同・田中義晴▽同・宮川友道

【次長級】

▽市民環境部次長兼環境衛生課長・川口昌宏(環境衛生課長)▽健康福祉部次長・太田誠雄(田原市シルバー人材センター事務局長)▽産業振興部次長兼商工観光課長・伊藤康弘(商工観光課長)▽都市建設部次長・金子芳久(契約検査室長)

▽維持管理課主幹・鈴木清治(清掃管理課主幹)▽用地課長・菰田好祐(総務課主幹)▽下水道課長・山内義晃(下水道課主幹)▽下水道課主幹・大羽剛志(農政課副主幹)▽市民生活課長・山本辰巳(給食センター所長)▽教育総務課長・山本五夫(農政課主幹)▽給食センター所長・原猛(地域課副主幹)▽生涯学習課長・菰田尚史(生涯学習課主幹)▽文化財課長・河邊勝郎(文化財課副主幹)▽図書館長・豊田高広(採用)▽消防署主幹・藤城義徳(消防課長補佐兼消防係長)▽監査委員事務局長・永田雄次(保険年金課長)▽田原市

【新規採用職員】▽学校教育課指導主事・河合正人▽税務課・長尾圭▽市民課・ダシルバクマクラ礼子▽保険年金課・鈴木康仁▽福祉課・武田貴嗣▽土木課・吉田竜太郎

▽東部保育園長・杉田裕美▽神戸保育園長・大羽英子▽小中山保育園主任保育士・河合道枝▽野田保育園・河合沙樹▽漆田保育園・辻史子▽同・高田美里▽赤羽根保育園・濱田恵▽伊良湖岬保育園・下田榮子

【課長級】

▽政策推進課長・鈴木正直(税務課副主幹)▽広報秘書課長・大谷紀夫(政策推進課長)▽人事課長・藤井正剛(市民協働課長)▽財政課長・前田和宏(教育総務課長)▽契約検査課長・加藤正明(下水道課長)▽収納推進課長・渡會政則(収納推進課主幹)▽市民協働課長・渡邊澄子(エコエネ推進室長)▽保険年金課長・立花伸夫(監査委員事務局長)▽エコエネ推進室長・富田昌

▽維持管理課主幹・鈴木清治(清掃管理課主幹)▽用地課長・菰田好祐(総務課主幹)▽下水道課長・山内義晃(下水道課主幹)▽下水道課主幹・大羽剛志(農政課副主幹)▽市民生活課長・山本辰巳(給食センター所長)▽教育総務課長・山本五夫(農政課主幹)▽給食センター所長・原猛(地域課副主幹)▽生涯学習課長・菰田尚史(生涯学習課主幹)▽文化財課長・河邊勝郎(文化財課副主幹)▽図書館長・豊田高広(採用)▽消防署主幹・藤城義徳(消防課長補佐兼消防係長)▽監査委員事務局長・永田雄次(保険年金課長)▽田原市

▽消防署警防第1係・平井陽一▽消防署警防第2係・齊藤建▽消防署警防第3係・田上良太郎

▽赤羽根分署長補佐兼警防第1係長・藤城博▽消防署警防第3係・山本広春

【派遣者】

▽産業振興部技監・平井進(愛知県)▽財政課主幹・畑中知洋(愛知県)▽学校教育課指導主事・久瀬正弘(愛知県教育委員会)▽同・杉本説子(愛知県教育委員会)

▽産業振興部次長・鈴木輝明▽収納推進課長・中神博人▽用地課長・立岩孝秋▽市民生活課長・山本英俊▽生涯学習課長・鈴木善六▽文化財課長・藤井敏久▽図書館長・森下芳

▽健康福祉部長・富田美義▽都市建設部建設監・伊藤茂紀▽水道部長・彦坂文男▽田原市社会福祉協議会常務兼事務局長・渡邊保

【派遣終了者】▽政策推進部政策調整監・原重人▽産業振興部技監・土方英二▽健康課主幹・塩之谷真弓

▽エコエネ推進室長・富田昌

▽図書館長・豊田高広(採用)▽消防署主幹・藤城義徳(消防課長補佐兼消防係長)▽監査委員事務局長・永田雄次(保険年金課長)▽田原市

▽健康福祉部長・富田美義▽都市建設部建設監・伊藤茂紀▽水道部長・彦坂文男▽田原市社会福祉協議会常務兼事務局長・渡邊保

【派遣終了者】▽政策推進部政策調整監・原重人▽産業振興部技監・土方英二▽健康課主幹・塩之谷真弓

2月19日(金)

世界の舞台で
弧を描く！

バンクーバー2010パラリンピック冬季競技大会

にアルペンスキーで出場の山本光文さん(六連町)が、市長を表敬訪問しました。山本さんは長野パラリンピックのポスターを見たことを機に競技を始め、今回、念願の代表メンバー入りを果たしました。



▲「メダルを目指して全力でゴールしたい」と意気込みを語る山本さん

3月1日(月)

防火を呼びかけ
勇ましく走る

ランが行われました。

春の全国火災予防運動に合わせ、消防署渥美分署を発着点に、清田小学校や福江保育園を経由する約8・1kmのコースを走りながら、市民に「火の用心」を呼びかけました。



▲火災予防を呼びかけるたすきをかけて、沿道を力強く走る消防職員

2月28日(日)

里山から学ぶ
生物多様性

10月に名古屋市で開催されるCOP10のパートナーシップ事業であるきのこ菌打ち体験

が、衣笠市民館駐車場で開催されました。家族連れなど59名の参加者は、この体験を通じ、里山が持つ生物多様性を学び、自然とのふれあいを楽しんでいる様子でした。



▲ヒラタケなどのほだ木作りを体験しました(写真はシイタケのほだ木)



3月12日(金)

感謝と希望を胸に
社会へ羽ばたく

田原福祉専門学校で、平成21年度卒業証書授与式が行われました。卒業証書を受け

取った一人ひとりが感謝の気持ちや、今後の目標などを発表しました。これからは介護福祉士として活躍する卒業生。介護への思いを新たに、2年間の思い出でいっぱい学び舎を巣立っていきました。

▲式では涙を流した卒業生も、共に学んだ仲間が集まればこの笑顔。それぞれの道で活躍を期待します

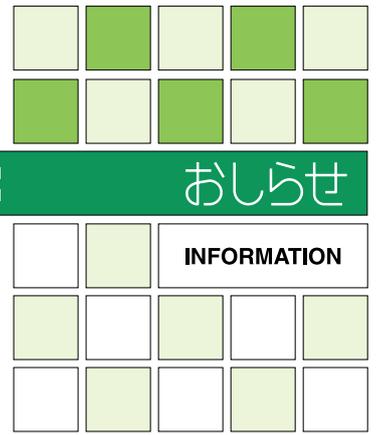


2月18日(木)

息を合わせて
試合を勝ち取る

全国小学生ソフトテニス大会に出場の中部スポーツ少年団の柴田夏帆さん(田原東部小5年)と鈴木万里奈さん(田原中部小5年)、藤城きりりさん(田原中部小4年)と柴田青依さん(田原東部小3年)、神戸スポーツ少年団の平河昇起くん(神戸小4年)と村瀬伊織くん(大草小4年)の3ペアが市長を表敬訪問し、市長から「ふたりで励まし合って、力いっぱいがんばって。いい成績を残して報告に来てほしい」と激励されました。

▲左から【前列】藤城さん、柴田(青)さん、村瀬くん、平河くん、【後列】柴田(夏)さん、鈴木さん



募集

WANTED

田原市臨時職員(田原市博物館・渥美郷土資料館企画展監視員)

▼募集人員 10名程度 ▼対象 60歳未満の健康な方 ▼採用期間 ①田原市博物館：5月15日(土)～10月17日(日)の3回の企画展開催中 ②渥美郷土資料館：5月15日(土)～7月4日(日) ▼勤務内容 展示室監視 ▼勤務形態 午前9時～午後1時 / 午後1時～5時(交替勤務) ▼賃金 時給810円 ▼選考方法 面接(詳細は後日通知) / 応募者多数の場合は書類選考あり ▼申し込み 4月20日(火)までに田原市博物館にある履歴書に必要事項を記入のうえ提出(郵送不可)

▼田原市博物館
☎22局1720 FAX23局3770

平成22年度広報サポーター(平成23年3月末まで活動)

▼応募資格 市内在住の18歳以上の方(公務員や公職にある方、高校生を除く) ▼募集人員 7名以内
▼活動内容 次の中から希望するもの①広報記事の企画②市民記者(取材・記事作成)③CATV市政情報番組組の企画④CATV市政情報番組のナビゲーター出演⑤イベント・風景などの撮影 ▼選考方法 意欲や地域性などで書類選考(応募者多数の場合は、中学校単位で1名) ▼申し込み 4月12日(月)～5月14日(金)の期間(締切日必着)に、広報秘書課にある応募用紙(市ホームページからもダウンロード可/任意の様式でも可)に氏名・性別・生年月日・住所・連絡先・職業・応募動機・抱負(100文字以内)・参加したい広報活動を記入のうえ、直接またはFAXEメール郵送にて ▼謝礼 年額1万円
▼広報秘書課
(〒441-3492 住所不要)
☎22局0138 FAX23局1691
✉koho@city.tahara.aichi.jp
🌐http://www.city.tahara.aichi.jp/

田原市医師確保修学資金等の申し込み

地域医療における医師確保を図るため、将来医師として田原市内の公的医療機関(厚生連 渥美病院)に勤務する意志のある方を対象に、修学に必要な資金をお貸しします。

●申込資格 平成22年4月1日時点で、医学部大学生、医学部大学院生および医師で臨床研修、専門研修を受けている方、または受けようとする方

●貸与人数 若干名

●貸与資金の種類と金額・期間

名称	貸与金額	貸与期間
大学生修学資金	月額20万円 入学時100万円(1回限り)	正規の修学期間 (6年間を限度)
大学院生修学資金	月額20万円	正規の修学期間 (4年間を限度)
研修資金	月額10万円	5年間を限度

※修学資金等は、重複して申請できますが、貸与期間は通算するものとし、原則6年間を限度とします。

●申込期間 5月14日(金)まで

●申込方法 健康課にある貸与申請書(市ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入のうえ必要書類を添えて提出
※詳細は応募要領をご覧ください。

●選考方法 書類審査および面接

●次の条件に該当する場合、貸与した修学資金等の返還を免除します。

①臨床研修、専門研修または大学院の課程を修了後、原則として直ちに特定従事医師(産婦人科・小児科)として、修学資金等の貸与期間の3分の2に相当する期間を市内の公的医療機関に勤務したとき

②臨床研修、専門研修または大学院の課程を修了後、原則として直ちに特定従事医師以外の医師として、修学資金等の貸与期間に相当する期間を市内の公的医療機関に勤務したとき

※貸与期間が短い場合でも、3年以上の勤務期間が必要です。

●問合せ・提出先

田原市役所 健康課

☎23局3515 FAX23局3810

🌐http://www.city.tahara.aichi.jp/

**東三河生涯学習連携講座
受講生**

東三河という地域が持つ様々な魅力と課題、その多様な姿を東三河の市町がひとつになって企画した講座です。「観る・触れる」をテーマに東三河を実際に歩きます。

▼講座名＝健康ウォーキング～歩いて知る東三河の自然と史跡（全6回）

▼対象＝どなたでも（5～6kmの行程を歩ける方）▼日時／テーマ／会場

▼講師＝表のとおり▼定員＝50人（申込者多数の場合

は抽選。結果は全員に郵送）▼受講料

＝無料▼申し込み

＝4月26日（月）までに電話にて

▼その他＝各回とも現地集合、少雨決行（雨具をご持参ください）

▼生涯学習課

☎23局3531

FAX23局3811

市民大学トラム 東三河生涯学習連携講座

日時	テーマ	会場	講師（敬称略）
① 5月15日（土） 10:00～12:00	国の天然記念物「竹島」とノルディックウォーキング	蒲郡市 蒲郡市民会館	ノルディックウォーキング インストラクター 浅井 伸也
② 5月22日（土） 10:00～12:00	「長篠の戦い」 ^{ゆかり} 所縁の史跡をめぐる	新城市 医王寺	鳳来寺山自然科学博物館 学術委員 横山 良哲
③ 5月29日（土） 11:00～14:00	きららの森を歩こう	設楽町 きららの森	愛知県自然公園指導員 加藤 博俊
④ 6月5日（土） 10:00～12:00	「環境の日」東三河ふるさと公園の自然探訪	豊川市 東三河ふるさと公園	NPO法人東三河自然観察会 理事 天野 保幸
⑤ 6月12日（土） 13:30～15:30	渡辺華山と田原の城下町を知ろう	田原市 三河田原駅	ボランティアガイド たはらの風 事務局長 林 和彦
⑥ 6月19日（土） 9:30～11:30	自然を歩こう！葦毛湿原	豊橋市 葦毛湿原	ほの国豊橋案内人 会長 坂口 正治

主催＝豊橋市・豊川市・蒲郡市・新城市・田原市・設楽町・東栄町各教育委員会

らくらく運動教室 参加者

運動は、体力がつくだけではありません。日々の生活に活力を与えてくれます。運動不足や体力の衰えを感じている方は、ぜひご参加ください。

▼対象＝65歳以上の方（過去に参加経験がない方を優先）▼日時＝5

月12日（水）～平成23年3月16日（水）の毎週水曜日／午前10時～正午

▼場所＝あつみライフランド▼内容＝健康チェック・運動（ストレッチ・筋力アップトレーニング・エアロビクス・整体・整理体操など）・体力測定など▼定員＝30名（申込者多数の場合は抽選）▼参加料＝

無料▼申し込み＝4月16日（金）

までに福祉課・渥美

支所にある申込用紙

に必要な事項を記入の

うえ提出

▼福祉課

☎23局3217 FAX23局3545



沖縄県石垣市

ハリーレース 参加者

沖縄県石垣市で行われる「爬龍船^{はりゅうせん}競漕大会」のハリーレースへの参加者を募集します。

▼対象＝市内に在住・在勤の20歳～35歳の体力に自信がある女性▼日程＝6月14日（月）～16日（水）／

やしの実投流の一行に同行▼内容＝八重山地方の伝統船「ハリー船」

を使い、漕ぎ手10名・かじ取り1名の合計11名で約500mのコースを

競漕▼募集人員＝10名（応募者多数の場合は書類選考）▼参加費＝

約10万円（うち5万円は田原市観光協会が負担）▼申し込み＝4月23日（金）までに履歴書に応募理由を記入のうえ提出

▼田原市観光協会（商工観光課内）☎23局3516 FAX22局3817

**豊橋田原食育体験講座
受講者**

～ホテルで味わう豊橋・田原の旬～旬の食材を活かした地産地消ランチをいただきながら、シェフや生産者の方からお話を伺います。

▼対象＝田原市・豊橋市に在住の方▼日時＝5月12日（水）正午～午後

2時▼場所＝ホテルアークリッ

ユ豊橋▼講師＝酒井敦氏（ホテル

総料理長）、生産農家▼定員＝25

名（申込者多数の場合は抽選）

▼受講料＝3500円（食事代含む）

▼申し込み＝4月28日（水）までに

電話またはFAX・Eメールにて（F

AX・Eメールの場合は住所・氏名・

電話番号を明記）

▼豊橋田原広域農業推進会議事務局

（〒440-8501住所不要

豊橋市農政課内）

☎（0532）51局2471

FAX（0532）56局5130

☒info_nosei@city.toyohashi.jp

姉妹都市提携20周年を迎えた ジョージタウン市の写真

姉妹都市提携20周年を記念し、6月に田原市中央図書館で開催する「ジョージタウン写真展」で展示する写真を募集します。



▼写真テーマ「ジョージタウン市の風景または行事を題材にしたもの」
▼応募方法「5月14日（金）までにCDやSDカードなどのメモリ媒体、または印刷した写真を直接またはEメール・郵送にて（Eメールの場合は、容量2MBまで）※締切日必着」
▼その他「応募者の中から抽選で20名に記念品を贈呈 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。」

▼広報秘書課
☎22局0138 FAX23局1691
✉kokusai@city.tahara.aichi.jp
🌐http://www.city.tahara.aichi.jp/

生活

LIFE

『子育て手前』の家族

次代を担う子どもの育ちを応援す

る『子ども手当』制度が4月に創設されました。

▼受給資格者「15歳に達する日以降の最初の3月31日まで（中学校修了まで）の子どもを養育する保護者など」
▼手当額「子ども一人につき1万3000円/月」
▼支給月「6月、10月、平成23年2月」
▼申請「平成22年3月31日現在、児童手当を受給している方は、平成22年4月から子ども手当に移行しますので原則申請は必要ありませんが、次に該当する方は申請が必要です（4月中旬頃に関係書類を個別通知）。①中学2・3年生（平成7年4月2日～平成9年4月1日生）の子どもがいる方②所得限度額超過などで平成22年3月31日現在、児童手当を受給していない方 ※児童手当と異なり所得制限はありません。▼その他「子ども手当創設に伴い、児童手当は平成22年3月分までの支給となります。／公務員の方は、児童手当と同様に所属庁の長に対し申請を行ってください。」



▼子育て支援課
☎23局3513 FAX23局3545

地域子育て支援センター「ひまわりルーム」を移転

漆田保育園で実施してきた地域子育て支援センター「ひまわりルーム」を、4月1日（木）から中部保育園に移転しました。

子育て支援センターでは、幼稚園・保育園就園前のお子さんとその保護者を対象に、気軽に利用できる交流の場の提供や、子育てに関する相談を行っています。

▼日時「月～金曜日（祝日を除く）午前10時～11時30分、午後1時～3時30分/相談は午後4時まで」
▼場所「ひまわりルーム」：中部保育園内／「なのはなルーム」：伊良湖岬保育園内

▼子育て支援課
☎23局3513
FAX23局3545



家族介護用品 購入補助券を交付

施設入所中以外の方、要介護1以上の方を在宅で介護している家族の方などを対象に、介護に必要な消耗品を購入できる補助券を交付しています。

▼対象「田原市に住所があり、要介護1以上の方を在宅で介護している

方など（ただし、要介護1・2の場合は、次のすべてを満たす方①医師の診断により失禁が認められる方②申請時、市町村民税非課税世帯の方）

▼交付日時「月～金曜日（祝日を除く）午前8時30分～午後5時」
▼交付場所「①田原地域の方：福祉課（市役所北庁舎1階）②赤羽根地域の方：赤羽根市民センター（旧赤羽根支所）③渥美地域の方：渥美支所」
▼手続きに必要なもの「有効期限内の介護保険証、印鑑（認印で可）」

▼福祉課
☎23局4654 FAX23局3545

福祉タクシー券・ 福祉回数券を交付

該当する方に引換券を郵送しました。タクシー券・回数券の交付を希望する方は署名のうえ、引換券に記載された窓口へお越しください。

▼該当者「①～④のいずれかに該当する方①昭和16年4月1日以前に生まれた方②1・2級の下肢・体幹・視覚障害者、1級の内部障害者③A判定の知的障害者④1・2級の精神障害者」
▼その他「詳しくは引換券をご覧ください。」

▼福祉課
☎23局4654 FAX23局3545

狂犬病予防注射(集合注射)

犬の集合注射を表の日程で行います。希望される方は、都合の良い会場を受けてください。

▼料金 Ⅱ新規登録と注射は6300円、注射のみの場合は3300円

すでに犬を登録している方

4月はじめに通知(はがき)が届きます。愛犬手帳とともに注射会場へ忘れずにお持ちください。

新たに犬を飼われた方

新たに生後91日以上の犬を飼われた方は、注射会場で登録と注射を行うことができます。ご利用ください。

表の日程に都合が悪い方

「犬の登録」と「年に一度の狂犬病予防注射」は、法律により義務付けられています。今回都合の悪い方は、6月30日(水)までに、必ず動物病院で注射してください。

▼環境衛生課

☎23局3541 FAX23局0180

農業新技術導入等支援補助金

▼対象事業 Ⅱ農業の生産現場に地域農業者の創意工夫を活かし、新技術への取組みを促進する事業 ▼募集対象 Ⅱ田原市に住所を有する農業者など(営農組織、営農団体、農業生産

法人含む)の3名以上で組織するグループ ▼補助額 Ⅱ提案事業にかかる経費の2分の1以内(限度額100万円) ▼募集期間 Ⅱ6月30日(水)まで ▼採択決定 Ⅱ7月中旬

※詳しくはお問い合わせください。

▼農政課

☎23局3517 FAX22局3817

農業生産工程管理手法導入補助金

▼対象 Ⅱ田原市・豊橋市在住の農業者・農業生産法人 ▼補助金額 Ⅱ農業生産工程管理手法(GAP)の認証を取得するための審査などに要する必要経費の2分の1以内(限度額10万円) ▼交付条件 Ⅱ事前に申請手続きが必要

※詳しくはお問い合わせください。

▼豊橋田原広域農業推進会議事務局(豊橋市役所農政課内)

☎(0532)51局2471

FAX(0532)56局5130

☒info_nosei@city.toyohashi.jp

戸別所得補償モデル対策加入申請受付会

▼対象 Ⅱ水田を活用し転作作物の作付け・販売などを行う農家の方および米の生産数量目標に即した米の生

産・販売を行う農家の方(水稲共済加入者) ▼開催日/場所 Ⅱ①4月23日(金) / 渥美支所401会議室

②4月26日(月) / 市役所大会議室

③4月28日(水) / 営農支援センター(赤羽根市民センター) ▼受付

時間 Ⅱ午後1時30分~4時 ▼内容 Ⅱ加入申請書、作付面積確認依頼書

など申請に必要な書類の受付

※詳しくはお問い合わせください。

▼農政課

☎23局3517 FAX22局3817

畜産事業を営む方は「悪臭関係工場等の届出を

県の条例の規定で対象となる畜産事業者は、悪臭関係工場等の届出を行うことになっています。

4月30日(金)までに必ず届け出てください。

なお、対象事業所には通知と届出書を郵送しましたが、まだ届いていない場合はご連絡ください。

▼対象 Ⅱ次のいずれかに該当する事業所①豚房の総面積が50㎡以上②牛房の総面積が200㎡以上③鶏を3000羽以上飼育④うずらを2万羽以上飼育

▼環境衛生課

☎23局3541 FAX23局0180

犬の登録と予防注射日程表

開催日	時間	場所
4月12日(月)	13:30~14:10	衣笠市民館
	14:40~15:30	野田市民館
4月13日(火)	13:00~13:30	六連市民館
	14:00~14:40	神戸市民館
	15:10~15:50	田原文化会館はなのき広場
4月14日(水)	13:30~14:30	董浦市民館
	15:00~15:40	田原東部市民館
4月15日(木)	13:00~13:30	田原南部市民館
	14:00~14:40	高松市民館
	15:10~15:40	大草市民館
4月16日(金)	13:10~14:10	若戸市民館
	14:40~15:40	赤羽根市民館
4月19日(月)	13:30~14:10	村松農業担い手センター
	14:40~15:20	泉市民館
4月20日(火)	13:30~14:10	清田市民館
	14:40~15:40	旧福江市民館(白石)
4月21日(水)	13:30~14:10	西山公民館
	14:40~15:40	小中山総合事務所
4月22日(木)	13:30~14:30	中山市民館
	15:00~15:40	伊良湖市民館
4月23日(金)	13:30~14:20	和地市民館
	14:50~15:50	堀切市民館

※都合の良い会場で受けてください。

エコエネルギー導入等補助金 申請受付を開始

太陽光発電施設の設置および低公害車購入に対する補助金の申請受付（平成22年度分）を開始します。

要綱および申請様式などが、これまでと異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

※高効率給湯器設置に対する補助金は、平成22年度から廃止

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX23局0180

福祉医療費受給者証をお持ちの方へ

高額療養費について

福祉医療費（子ども・障害者・母子家庭等）受給者証を使用して診療を受けた場合は、医療費の自己負担分は本人に代わって田原市が負担していますので、保険者から支給される高額療養費は市が受け取ることにあります。その場合、市が保険者から高額療養費を受け取るために被保険者の方の同意が必要となりますので、対象の方には別途お知らせをします。

※被保険者の方が保険者から高額療養費の支給を直接受けた場合は、市へ返還していただくことになります。

◎高額療養費制度とは

1か月の医療費の自己負担額が高額になり、一定の金額（自己負担限度額）を超えたときは、その超えた額が高額療養費として後日、加入する保険者（健保組合・共済組合など）から支給されます。

■変更手続きについて

福祉医療費（子ども・障害者・母子家庭等・精神・後期高齢者福祉）受給者証をお持ちの方で、次に該当する方は変更の手続きが必要です。

- ・氏名変更や転居をした
- ・加入している医療保険を変更した
- ・身体障害者手帳・療育手帳の級が変更になった
- ・勤務先の本社の住所が変更になり、管轄する年金事務所などが変わった
- ・勤務先で加入する保険の保険証の記号番号が変更になった

※例Ⅱ政府管掌健康保険（オレンジ色）から全国健康保険協会（水色）の保険証になった

・勤務先で加入する健康保険組合などが解散して、新しい記号番号で保険証が交付された

※詳しくはお問い合わせください。

▼保険年金課

☎23局3514 FAX23局0180

下水道接続にご協力を！

下水道を使える区域が次のとおり拡大しました。今回、新たに使えるようになった方や、すでに使える区域でまだ接続をされていない方は、快適な生活環境の実現のため、接続にご協力ください。

また、接続工事は市指定の排水設備指定工事店が行いますので、直接工事店へ申し込んでください。

▼拡大区域Ⅱ鎌田地区の一部（公共下水道）、保美・中山地区の一部（公共下水道）

▼供用開始日Ⅱ3月31日（水）

▼その他Ⅱ対象世帯には

通知および回覧でお知らせしていますが、不明な点がありましたらお問い合わせください。

▼下水道課

☎23局3525 FAX22局3184

▼下水道課（渥美支所内）

☎33局1113 FAX32局2506

愛知県後期高齢者医療制度の 協定保養所利用助成事業

愛知県後期高齢者医療制度被保険者の皆さんの健康保持・増進を目的に、表にある協定保養所を宿泊利用する場合、1人1泊につき1000

円（平成23年3月31日までの宿泊分に対し、全保養所合わせて4泊まで）を助成します。

利用する場合は、協定保養所へ直接お申し込みください。お申し込みの際に「愛知県後期高齢者医療制度被保険者」であることを伝えてください。宿泊当日に、利用される保養所の窓口で後期高齢者医療の保険証を提示し、利用カードの交付（押印）を受けると、精算時に通常料金に対し1000円が助成されます。

※詳しくはお問い合わせください。

▼愛知県後期高齢者医療広域連合給付課
☎（052）955局1205

協定保養所一覧

所在地	協定保養所名	問い合わせ先
犬山市	レイクサイド入鹿	☎（0568）67局3811
桑名市	名古屋市休養温泉ホーム松ヶ島	☎（0594）42局3330
東浦町	あいち健康プラザ	☎（0562）82局0235
田原市	シーサイド伊良湖	☎（0531）35局1151
蒲郡市	サンヒルズ三河湾	☎（0533）68局4696
豊田市	豊田市百年草	☎（0565）62局0100

指定管理者を指定

3月市議会定例会での審議、議決を経て、次のとおり施設などを管理・運営する指定管理者を指定しました。

臨海緑地

▼指定管理者＝童浦校区コミュニティ協議会 ▼指定期間＝平成22年4月1日～平成27年3月31日（5年間）
▼担当課＝維持管理課（☎23局7405）

田原市田原福祉センター・田原市赤羽根福祉センター

▼指定管理者＝社会福祉法人田原市社会福祉協議会 ▼指定期間＝平成22年4月1日～平成25年3月31日（3年間）
▼担当課＝福祉課（☎23局3512）

▼財政課

☎23局3591 FAX23局0180

税

TAX

軽自動車税の減免制度

身体または精神に障害のある方が軽自動車を所有している場合、障害

の程度により軽自動車税が減免される制度があります。この制度を受けるためには手続きが必要です。対象となる方は申請してください。

▼対象＝①障害のある方が運転する場合②障害のある方と生計をともにしている方が運転する場合③障害のある方みの世帯のため、常時介護者が運転する場合（常時介護者である証明が必要な場合もあります）

▼申請期限＝5月24日（月）

※詳しくはお問い合わせください。

▼税務課

☎23局3510 FAX23局0180

固定資産税 課税明細書の送付

固定資産税の算出の基礎となる土地と家屋の評価について、5月中旬に発送する固定資産税の納税通知書と併せて、お持ちの土地と家屋の課税明細書を郵送します。内容を確認のうえ、不明な点などがありましたらお問い合わせください。

※登録された価格について不服のある方は、通知を受け取った日から60日以内に、固定資産評価審査委員会に審査を申し出ることができます。

▼税務課

☎23局3510 FAX23局0180

国民健康保険税

■仮徴収分の納税通知書の送付

■普通徴収の方

第1・2期分の納税通知書を、4月中旬に送付します。第1・2期分の納付額は、前年の所得額などが確定していないため、暫定の額を納めていただきます。

暫定の額は、前年度（平成21年度）の国民健康保険税のそれぞれ8分の1の額となります。4月2日以降に国民健康保険に加入された場合は、第3期（8月）に納税通知書を送付します。

■特別徴収の方

4月期・6月期・8月期分の特別徴収開始通知書を、4月上旬に送付します。各月分の納付額は、前年の所得額などが確定していないため、暫定の税額となります。暫定の額は、2月期と同額になります。

■減免申請

国民健康保険税の減免（2割、1割）の対象世帯には、減免申請書を6月中旬に送付します。必要事項を記入のうえ提出してください。

■年税額の通知

年税額は7月に算定（本算定）し、8月に通知します。各納期の税額は次のとおりです。

▼保険年金課

☎23局2149 FAX23局0180

■普通徴収

納期	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
	4月	6月	8月	9月	10月	11月	12月	2月
算定額	前年度の国保税額のそれぞれ1/8の税額		年税額から第1期・第2期の税額を差し引いた残額の各納期それぞれ1/6の税額					

■特別徴収

納期	4月期	6月期	8月期	10月期	12月期	2月期
算定額	前年度の2月期と同額			年税額から4月・6月・8月期の税額を差し引いた残額の各納期それぞれ1/3の税額		

※納付については口座振替が便利です。ぜひご利用ください。

寄付

DONATION

次の方からご寄付をいただきました。ご厚意に感謝します。

▼2月17日（水）、社団法人愛知県エルピーガス協会東三河支部 支部長 中杉和雄様から中学校用備品の充実のため薄型二口ガスコンロ37台。

田原市のイベント

EVENT

4

APR

月のイベント

●4月11日(日)

講座「渡辺崋山を知るために」

田原市博物館・(財)崋山会では、郷土の偉人渡辺崋山をより知っていただくための講座を毎月11日に開催しています。

時間▼午前8時45分～9時30分

場所▼崋山会館

内容▼渡辺崋山の友人 その5

講師▼田原市博物館 鈴木利昌 学芸員

受講料▼無料

申し込み▼当日、会場にて

▼田原市博物館 ☎22局1720

●4月18日(日)

第7回市民緑花まつり

時間▼午前9時～午後3時

場所▼はなのき広場・田原文化会館

内容▼植木市、用土・花苗などの販売、苗木の無料配布、手作り花壇、フラワー教室、フラワー作品コンテストほか

▼街づくり推進課

☎23局3523 FAX23局0180



5

MAY

月のイベント

●4月29日(木・祝)

5月21日(金)～23日(日)

田原市文化協会 春の文協まつり

◆田原会場

■市民茶会

日時▼4月29日(木・祝) 午前10時～午後3時

場所▼池ノ原会館

茶席▼1席300円

■各種展覧会

日時▼5月21日(金)～23日(日) 午前9時～午後4時

場所▼田原文化会館

■芸能大会

生涯学習課からイベント関連のおしらせ

●森山良子さんと一緒にステージで歌ってみませんか?

▶対象=一般の方 ▶日時=7月4日(日) ▶場所=渥美文化会館 ▶曲目=家族写真 ▶作曲=森山良子(混声四部合唱) ▶指導者=森下静子先生 ▶定員=40名程度(応募者多数の場合は抽選) ▶申し込み=4月20日(火)までに電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号・合唱経験の有無を明記) ▶その他=このコンサートは田原市と(株)サンデーフォークプロモーションとの提携事業で開催されます。

●文化ホール事業を使う企画をしてみませんか?

平成23年3月までに、市内の文化ホールで開催するコンサート、演劇など(発表会は除く)を支援します。
▶対象=市内在住・在勤の3名以上の方で組織する団体が、市民を対象として実施する文化ホール事業(入場料500円以上を徴収し、200名以上の入場者を見込めるもの) ▶支援内容=文化会館施設使用料および付属設備・舞台管理委託料の免除、事業費の補助、各文化会館でのチケット販売、広報活動の援助など ▶支援額=事業費の2分の1以内(上限額25万円)
※いずれも詳しくはお問い合わせください。
▶生涯学習課 ☎23局3531 FAX22局3811
✉syogaku@city.tahara.aichi.jp

期日▼5月23日(日)

場所▼田原文化会館文化ホール

■さつき展

日時▼5月21日(金)～23日(日) 午前9時～午後4時

場所▼田原市総合体育館ロビー

◆渥美会場

日時▼5月22日(土)・23日(日) 午前10時～午後3時

場所▼渥美文化会館ロビー

茶席▼1席300円

■各種展覧会

日時▼5月22日(土)・23日(日) 午前9時～午後4時

場所▼渥美文化会館一帯

■芸能大会

期日▼5月22日(土)・23日(日)

場所▼渥美文化会館文化ホール

▼田原市文化協会 ☎22局6063

●5月2日(日)

農業祭

時間▼午前10時～

場所▼サンテパルクたはら

内容▼地元産の新鮮な農畜産物の直売、模擬店、餅投げなど/当日は献血もあり

▼サンテパルクたはら

☎25局1234 FAX25局1235

2010 田原市観光写真 コンクール

～作品募集～

平成21年冬から平成22年冬までに撮影した未発表の作品で、市の行事や祭り、景観、街並み、人と人とのふれあいなど、四季を感じさせるものを題材とした写真を募集します。

●テーマ

渥美半島の四季

●作品

四つ切りまたはA4(単写真)
※ワイド版、日付入り、縁付き不可

●応募方法

12月28日(火)までに商工観光課にある応募票を作品の裏面に添付のうえ提出(郵送の場合は当日消印有効)
※応募票は田原市観光協会ホームページからもダウンロードできます

●賞

田原市観光協会賞、田原市長賞ほか
(入賞者には賞状と副賞あり)

●その他

詳しくはお問い合わせください。

▶田原市観光協会
〒441-3492 住所不要
(商工観光課内)
☎23局3516
FAX22局3817
HP<http://www.taharakankou.gr.jp/>



●5月5日(水)祝
第3回パターゴルフ大会
渥美半島チャンピオン決定戦
対象▼市内小学生
時間▼午前9時30分～
場所▼緑が浜公園パターゴルフ場
内容▼目指せ！小学生チャンピオン
定員▼200名(先着順)
参加料▼100円(プレー代)
申し込み▼4月30日(金)までに電
話またはFAX・ホームページ内
問い合わせ入力フォームにて(F
AX・入力フォームの場合は住所・

氏名・学年・連絡先「電話番号な
ど」を明記)
▼緑が浜公園センターハウス
☎23局2663 FAX23局2663
HP<http://midorigahamanet/>
●5月5日(水)祝
子どもの日企画
「鎧よろいを着てみよう」
時間▼午前9時30分～正午
場所▼田原市博物館
内容▼現代の鎧師が作成した鎧を着
て、武士の雰囲気を経験しよう
定員▼30名(先着順)
参加料▼無料
申し込み▼電話にて
▼田原市博物館 ☎22局1720

●5月9日(日)祝
農業体験「田植え」
時間▼午前9時30分～
場所▼サンテパルクたはら
定員▼20家族
(先着順)
参加料▼1家
族2000
円(秋の「稲
刈り」の参
加料込み/
もち米2kg
付き)
申し込み▼
電話にて
▼サンテパルクたはら
☎25局1234 FAX25局1235



2010トライアスロン伊良湖大会

参加者募集!!!

9/12日
開催

申込期限●5月14日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

▶トライアスロン伊良湖大会
実行委員会事務局(商工観光課内)

☎23局3516 FAX22局3817

HP<http://triathlon-irago.idct.org/>

母子家庭の就業相談

お気軽にご相談ください

4月8日(木)・5月13日(木)

時間●午後1時30分～3時30分

場所●田原福祉センター

▶子育て支援課

☎23局3513 FAX23局3545

ほけん通信



健康課
市役所内
☎23局3515
あつみライフランド
☎33局0386

結核は重大な感染症です

現在、全国で一日平均で68人の新しい患者が発生し、6人が命を落としている病気、結核。最近では、感染者が高齢化し、若者や外国人の患者割合が増加しています。風邪と自己診断して受診が遅れると病状が悪化し、他人に感染させることもあるので注意が必要です。

◆主な症状は

「長引く咳」
「タン」「微熱」
「倦怠感」「胸痛」
「体重減少」
などですが、初期症状がはっきりしない場合もあります。「二週間以上、咳が続く」「かぜ薬を飲んでも治りが悪い」などの場合は、すぐに医療機関を受診してください。



◆感染と発病

結核が進行した患者の咳・くしゃみで、結核菌を含んだしぶきが飛び散り、周囲の人がそれを直接吸いこむことで感染します。

高齢者では、感染後に免疫力が抑えられて、体内で菌が眠り込むことがあります。体調や栄養状態が悪いときに眠りから覚めて発病することがあります。

若い世代では、菌を吸い込むと感染しやすく、早く発病する危険があります。

◆早期発見・早期治療を

胸部レントゲン検査とタン検査で診断します。結核と診断されれば抗結核薬を服用します。治療中は医師の指示に従い、服薬を中断しないようにしましょう。

◆予防策は

- BCG接種は子どもの結核の予防に効果があります。生後6か月までに受けましょう。
- 住民結核・肺がん検診や職場健診は、結核の早期発見に役立ちます。毎年必ず受けましょう。
- 規則正しい生活を送り、バランスの良い食事やストレス解消など健康的な習慣を心がけて、免疫力アップに努めましょう。

●インフォメーション

事業名	月日・受付時間	場所	対象者・内容など
母子健康手帳交付	毎週月曜日(祝日を除く) 13:30~15:00	田原市役所 あつみライフランド	妊娠届出書の発行を受けた方 妊娠中の生活、母子健康手帳の使い方 妊娠中の食生活などについて
パパママスクール (育児体験コース)	5月 1日(土) 8:50~9:00	田原福祉センター	妊娠中の方とその夫 ※予約制 パパの妊婦体験、赤ちゃん人形の沐浴など
離乳食教室	5月12日(水) 9:50~10:00	田原福祉センター	5~6か月児とその保護者 ※予約制 離乳食講習と保育の話、歯の話
	5月19日(水) 9:50~10:00	あつみライフランド	
育児相談	5月10日(月) 9:00~10:30	あつみライフランド	身体計測、育児・母乳・栄養相談(乳幼児対象)
	5月14日(金) 9:30~10:30	田原福祉センター	

※母子健康手帳交付日に都合の悪い方は、随時受け付けます。(土・日・祝日を除く8:30~17:00)
※予約制のものは1週間前までにお申し込みください。乳幼児健診・予防接種については、個人に通知します。

●休日当直医 ※当直医は変更になる場合がありますので、医療機関または市役所へご確認のうえ受診してください。市役所☎22局1111(代表)

月日	当直医	電話番号	月日	当直医	電話番号
4月11日(日)	渡会医院	☎45局2516	5月3日(月・祝)	富永医院	☎23局1316
	歯科尾崎医院	☎22局0684		まち眼科	☎22局2710
4月18日(日)	ふれあいばし診療所	☎29局2500		なかた歯科医院	☎23局1162
	杉の森皮ふ科クリニック	☎29局1112	5月4日(火・祝)	藤岡医院	☎32局1515
4月25日(日)	金田歯科医院	☎24局1800		かわい歯科	☎24局0080
	4月29日(木・祝)	岡田医院	☎37局0001	5月5日(水・祝)	朽名医院
ヒラノデンタルオフィス		☎22局6477	渡辺歯科医院		☎32局3561
5月2日(日)	永井医院	☎22局0227	5月9日(日)	川瀬医院	☎35局1511
	清栄歯科クリニック	☎33局0657		葉山歯科医院	☎32局0038
5月23日(日)	丸山医院	☎33局0313	5月16日(日)	あつみメディカルクリニック	☎24局2322
	まち眼科	☎22局2710		青木歯科クリニック	☎33局1139
	木村歯科医院	☎22局0404		昭和医院	☎32局3749
診察時間 医科☎9:00~17:00/歯科☎9:00~12:00 夜間や、かかりつけの医師が不在のとき 渥美病院☎22局2131			5月23日(日)	山本耳鼻咽喉科	☎24局4100
				佐野歯科医院	☎22局0685



Welcome to Library

図書館へ

中央図書館

☎23局4946(よくよむ)

✉tosho@city.tahara.aichi.jp

図書館休館日

4月 > 5日(月)・9日(金)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

5月 > 6日(木)・10日(月)・14日(金)・17日(月)・24日(月)・31日(月)

※中央図書館は、特別整理期間のため5月25日(火)から28日(金)まで休館します。



こどもブックフェスタ開催!

4月23日の「子ども読書の日」にあわせて“こどもブックフェスタ”を開催します。中央図書館と渥美図書館でさまざまなイベントを開催しますので、ぜひお越しください。



▲昨年の様子

中央図書館

- ▶期間 = 4月17日(土)～5月5日(水・祝)
- ▶対象 = 幼児～小学生
- ▶内容 = 連続おはなし会や大画面で見る上映会、`不思議なドア、が作れるセルフ工作、各ジャンルのおすすめの本を集めた特集展示、ベストリーダー本クイズなど
- 問い合わせ = 中央図書館 ☎23局4946

渥美図書館

- ▶期間 = 4月17日(土)～5月5日(水・祝)
- ▶対象 = 幼児～小学生
- ▶内容 = おはなし会ラリーや図書館クイズ、おすすめコーナーなど
- 問い合わせ = 渥美図書館 ☎33局1114

※詳しくは、各図書館で配布するチラシ、または図書館ホームページをご覧ください。

🌐 <http://www.city.tahara.aichi.jp/section/library/>

4月展示コーナー

◎一般「ひらめいた?!」

4月10日[土]～5月13日[木]

日本の国民食ともいわれるインスタントラーメン。今年、発明者・安藤百福さんの生誕100年にあたるのを記念して「発想」に関する本を集めました。

◎こどもしつ「国民読書年2010-じゃあ、読もう-」

4月10日[土]～5月13日[木]

皆さんが、楽しくたくさん読めるように、さまざまなジャンルからオススメの本を集めました。

おはなし会

おはなしの部屋(くぬぎの会) ★

日時/4月3日(土)15:00～ ※5月はお休み

びよびよおはなし会 ☆

日時/4月14日(水) 10:30～/11:00～

こりすの部屋(くぬぎの会) ☆

※4月はお休み

場所/中央図書館こどもしつ

内容/読み聞かせ・手遊びなど

対象/★幼児～小学生 ☆乳幼児(親子)

おはなしの会(赤羽根えほんの会・図書館)

日時/4月18日(日)・5月1日(土)10:30～

場所/赤羽根図書館こどもしつ

内容/読み聞かせ・紙芝居など

対象/乳幼児～小学生

おはなし会(てのひらの会・高校生ボランティア・図書館)

日時/4月10日(土)・5月1日(土)14:00～
4月24日(土)10:30～

場所/渥美図書館おはなしコーナー

内容/読み聞かせ

対象/乳幼児～小学生



「国民読書年」に
もっと読書を

皆さんは「コトバダイブしよう。」というキャッチコピーを目にしたことはありませんか?これは、国民読書年の広告などに使用されているもので、平成20年6月6日の国会の決議により、2010年は国民読書年と定められています。

国民読書年のキャッチフレーズは「じゃあ、読もう。」。日ごろから本を読む習慣がないという方は、何かきっかけを作らないと、なかなか読書を始められないと思います。いざ本を買ってみたものの、内容が合わなくて挫折してしまうかもしれません。まずは図書館で借りるところから始めてみましょう。内容が合わなければ返して、また別の本を借りれば良いのです。

せっかくの国民読書年。「じゃあ、読もう。」と、この機会に図書館に足を運んでみてはいかがですか?きつと想像しているよりも、いろいろな本が置いてありますよ。



児童館 においでよ!

詳しくは… ●子育て支援課(市役所内) ☎23局3513

児童館だよりをご覧ください。

※保育園・幼稚園・福祉センター・子育て支援課にあります。

ホームページからもダウンロードできます。

🌐 <http://www.city.tahara.aichi.jp/life/baby/facility.html>

田原児童センター☎23局4761 / 西部児童館☎25局0211

4 月のお休み

5日(月)、12日(月)、19日(月)、
26日(月)

◎工作ランド

ありがとうの「やじろべえ」

気持ちを伝えるやじろべえを作ろう!

開催期間

●4月13日(火)~28日(水)



▲上手にバランスを取ろう!

◎4月のチャレンジ

「ドキドキバランスゲーム」

ペットボトルと紙皿のタワーを倒さないようにキャップをのせよう。

開催期間

●4月1日(木)~30日(金)



▲誰が一番早く、並べられるかな?

◎子育て講座(児童センターのみ開催)

日時●4月21日(水) 午前10時~

◎人形劇(児童センターのみ開催)

日時●4月10日(土) 午後2時30分~

◎絵本の読み聞かせ

日時●4月15日(木) 午前10時30分~

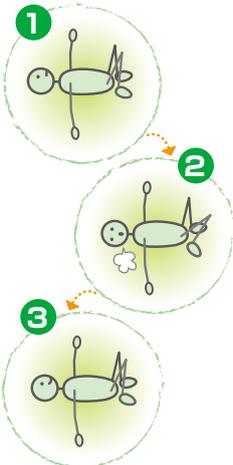


お手軽

3分フィットネス②

骨盤周辺の筋肉をほぐして腰痛解消!

骨盤のゆがみは、血流やリンパの流れを悪くしたり、腰痛などの原因になったりします。呼吸に合わせて、ゆっくりと丁寧に骨盤周辺のインナーマッスル(深層筋)をほぐし、ゆがみを取りましょう。



① 両腕を広げて仰向けに寝る。足を軽く開いてひざを曲げ、かかとを足の付け根に寄せる。

② 息を吸って、吐きながらゆっくり右足を内側に倒し、同時に顔は右側を向く。

③ 息を吸いながら、①の姿勢に戻す。

②~③を10回程度行う。

※左足も同じように行い、左右それぞれ3セット行う。

生涯学習課☎23局3531

ティーズチャンネルで放送中

アナログ 6ch デジタル 12ch

ケーブルテレビ



TAHARA

広報秘書課 ☎22局0138

街角ネットたはら番組表

放送日	内容
4/2~4/15	田原市民協働まちづくり事業補助金事業報告会 シデコブシと藤七原自然探訪エコツアー
4/16~4/29	田原駅南公共駐車場オープン 滝頭桜まつり
4/30~5/13	市民緑花まつり しおさい大学「気功と太極拳」

毎日6回放送

①7:40 ②12:40 ③15:40 ④18:40 ⑤22:40 ⑥24:40

※天候などにより、内容を変更する場合があります。

放送時間変更について

ティーズチャンネルの番組編成の見直しに伴い、5/1(土)から、「街角ネットたはら」の放送時間が変更になります。

●5月からの放送時間

※現在の放送時間よりも各20分早くなります

①7:20 ②12:20 ③15:20 ④18:20 ⑤22:20 ⑥24:20

DATA

TAHARA
田原市のデータ

2月

交通事故発生件数

- 人身16件 (39件)
- 負傷21人 (49人)
- 死亡0人 (0人)
- 物損105件 (222件)

窃盗犯罪発生件数

- 侵入盗10件 (14件)
- 乗物盗7件 (13件)
- 非侵入盗9件 (16件)

火災・救急件数

- 火災4件 (6件)
- 救急169件 (366件)

※()内の数字は平成22年の累計

田原警察署だより 田原警察署 ☎23局0110

交通事故抑止のための活動重点について

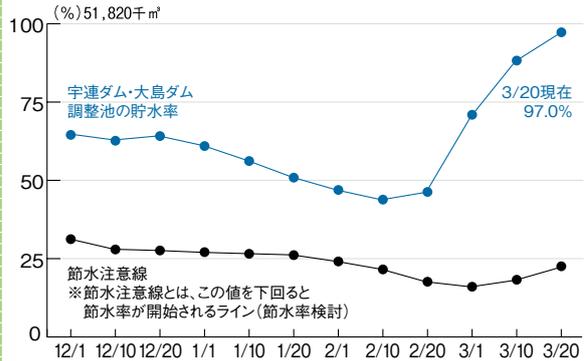
平成21年の、田原市内の交通事故死者数は6名で、平成20年と比較して2名の増加となりました。田原警察署では、本年、下記の活動を重点的に行い、田原市内での交通事故死0、を目指したいと思っておりますので、皆さんのご協力をお願いします。



- 高齢者に対する交通安全対策の推進
- 危険交差点に対する安全対策
交通安全施設の点検整備や、交差点関連違反の取り締りの強化など
- 悪質・危険運転者への対策
飲酒運転や著しい速度違反など危険行為の徹底検挙
- 交通事故発生時の被害軽減対策
シートベルト、チャイルドシート、自転車乗車用ヘルメットの着用推進など
- 思いやり意識や交通マナーを向上させる活動
交通安全啓発活動の推進による交通安全思想の普及など

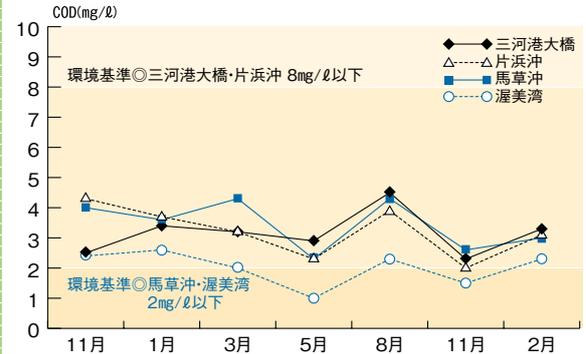
● 宇連ダム・大島ダム・調整池の貯水率

引越しによる水道の開始・中止の手続きを忘れずに!

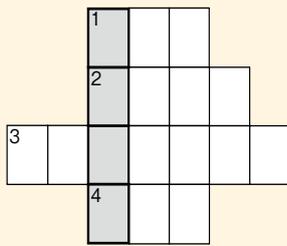


● 三河湾の水質調査結果

潮干狩りの季節到来!きれいな海でたくさんのアサリが採れるといいですね。



- 1 「安心」と「安定」の〇〇〇編成について、4頁と5頁でご紹介しています。
- 2 中期〇〇〇〇計画とは、事務事業を選択する際の基礎となる、3か年の一般会計歳入歳出および主要財政指標の見込みのことです。
- 3 中央図書館と渥美図書館で、子ども〇〇〇〇〇〇を4月17日(土)から5月5日(水・祝)に開



1 から4までの問題を解いてマスを埋めましょう。太枠の部分を上から順番に並べると答えです。今月の広報をよく読むとわかるよ。



今月の納税

- 国民健康保険税 (第1期分)
- 介護保険料 (第1期分)
- 水道料・下水道使用料金 (2-3月分)

納期限
● 4月26日(月)
● 4月30日(金)

- 4 催します。
田原市ホームページのトップページに、生活の場面ごとに必要な情報を分かりやすく分類した〇〇〇イベントナビを新設しました。
- ▼応募方法 〓はがきに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報たはらへのご意見・ご要望などを記入してお送りください。正解者の中から抽選で10名の方に「図書カード」を差し上げます。
- ▼締め切り 〓4月20日(火) 必着
- ▼あて先 〓〒441-3492 (住所不要) 田原市役所「広報たはら」
【3月号の答え】こきょう
(応募総数60通中、正解52通、当選者の方のみ発送をもって発表に代えさせていただきます。なお、寄せられたご要望などは、関係各課へもお伝えしています。)

みんなのさくひん



伊良湖岬保育園

中村 穂伽 ちゃん(6歳)

縄跳びが跳べるようになったよ。



評

元気いっぱい縄跳びをしている様子が伝わってきます。お友達の服も、よく見て丁寧に描くことができました。

鈴木悦子先生

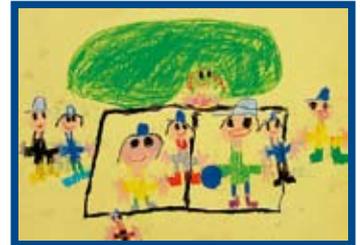


小川睦子先生

伊良湖岬保育園

小久保 千星 くん(6歳)

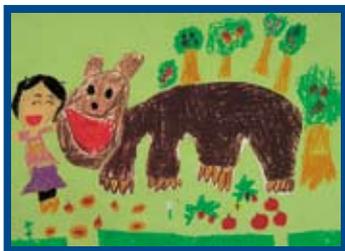
ドッジボール大好き。今日もがんばるぞ！



評

画面いっぱいに描かれたドッジボールの絵から、楽しそうな様子や、力強さが伝わってきます。

※4月から2人とも新1年生になります



ヒグマと仲良く

評

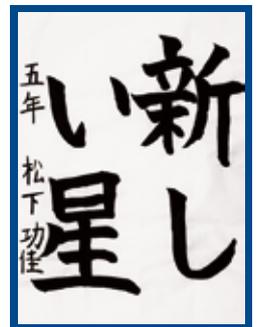
木の実がたっぷりの森の中で、ヒグマと楽しく遊んでいる様子を、のびのびと描けました。



衣笠小学校1年
林 綾音 さん



衣笠小学校5年
松下 功佳 くん



習字

評

一画一画、とても丁寧に書けました。漢字とひらがなのバランスもよく取れています。

※3月現在の学年です

人口と世帯数 (平成22年3月1日現在)	
総人口	66,612人
男性	33,708人
女性	32,904人
世帯数	21,553世帯
出生	36人
死亡	53人
転入	99人
転出	124人
増減	-42人 ※増減は2月中です
行政面積	
	188.81km ² (平成19年10月1日現在・国土地理院調べ)

【表紙の写真】ワカメ漁 (越戸町)

▼表紙で行われている春の風物詩「ワカメ漁」。昔はワカメを砂浜に干していたそうです。砂の熱でワカメが焼かれるように乾き、磯の香りがぎゅっと閉じ込められるとのこと。その強い香りです「隣の家がワカメを持ち帰ったのがわかった」というエピソードも聞きました。しかし、だんだんと砂が付かない手法が変わっていったそう。堤防に干されたワカメも見ごたえ十分でしたが、砂浜いっぱい広げられた風景をぜひ見てみたいものです。(MT)

▼こうした風景を見ると、改めて渥美半島の海の豊潤さに感じます。同じ表浜海岸でも、このような磯場もあれば、切り立つ崖と砂浜が連なる地域もあります。春です。「片浜十三里」の景色と薫り触れ、ふるさとを再発見してみましよう。(MS)

